

石川県漁海況情報



373号
2017年2月28日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324
ホームページ <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html>
携帯電話 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu_files/p-index.html



本号の概要

調査船白山丸のアマエビ調査結果（期間：1月17日～20日）

- 2014年生まれの3歳エビは、調査開始以降3番目に多く採集されました。
- 現在の高い漁獲量が今後も維持されることが期待できます。

石川県主要港の水揚状況（期間：2月1日～15日）

- 時化の影響もあり、全体的に低調な漁模様でした。

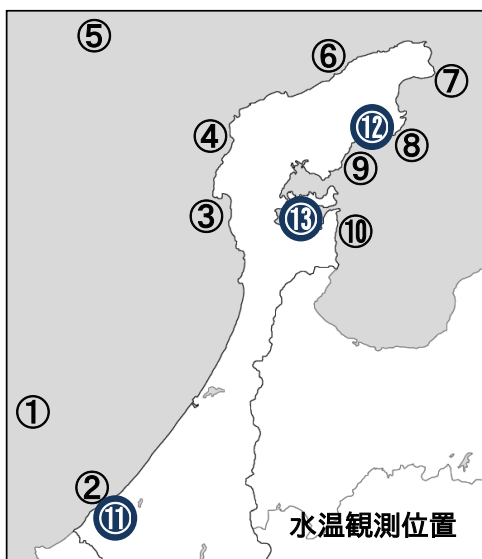
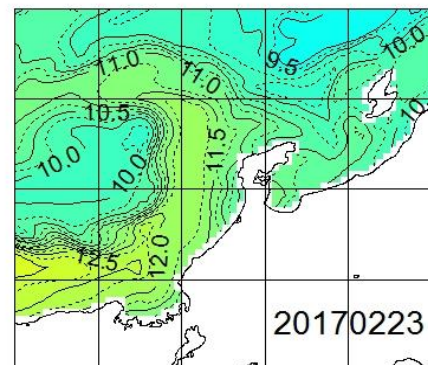
石川県周辺海域の水温（期間：2月19日～23日）

■ **沿岸の海面水温** 2月23日の本県周辺（海岸線より30海里程度）の海面水温は10～11℃台であり、過去5年平均との差は±0.0～+0.5℃程度でした。

■ **沿岸観測ブイの水温** 今期の水温は10.5～11.9℃で、2月中旬から約0.3℃低下しました。前年同時期との差は-0.6～-0.3℃、過去3年平均との差は-0.5～+0.3℃でした。

■ **港内の水温** 今期の水温は9.5～11.0℃で、前年同時期との差は-1.1～-0.7℃、過去3年平均との差は-0.2～+0.2℃でした。

石川県周辺の海面水温



沿岸観測ブイの水温（深度10mの値）

観測位置	5日間平均 2/19～2/23	前年差	過去3年 平均差
① 橋立沖	11.9	-0.3	+0.1
② 橋立沿岸	休止中	データなし	データなし
③ 富来沿岸	休止中	データなし	データなし
④ 門前沿岸	休止中	データなし	データなし
⑤ 猿山岬沖	休止中	データなし	データなし
⑥ 曾々木沿岸	休止中	データなし	データなし
⑦ 小泊沿岸	10.5	-0.6	-0.5
⑧ 小浦沿岸	11.1	-0.3	+0.3
⑨ 鶴川沿岸	10.9	-0.4	+0.2
⑩ 岸端沿岸	11.0	-0.6	+0.3

港内の水温（深度1.5m・午前9時の値）

観測位置	5日間平均 2/19～2/23	前年差	過去3年 平均差
⑪ 橋立港	10.1	-0.7	+0.2
⑫ 宇出津港	11.0	-0.7	-0.0
⑬ 石崎港	9.5	-1.1	-0.2

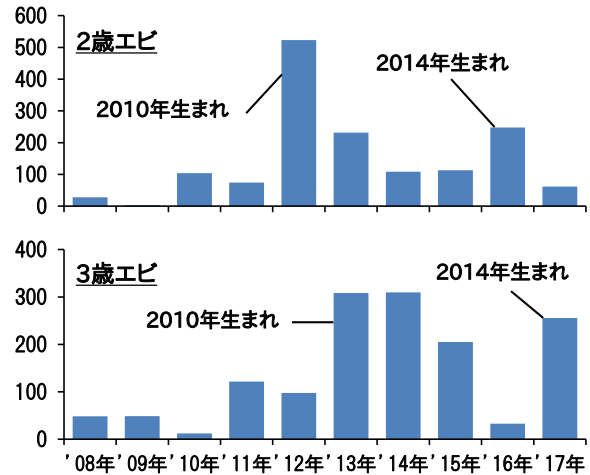
調査船白山丸のアマエビ調査結果（期間：1月17日～20日）

■ 調査船白山丸は1月17～20日に金沢沖の水深375～450mの海域でアマエビ（ホッコクアカエビ）の分布量調査を行いました。本調査は2008年から実施しており、縦150cm×横220cmの金属枠に長さ10m・目合16節の袋網を付けた漁具を30分間曳網し、若齢エビの分布を調べています。

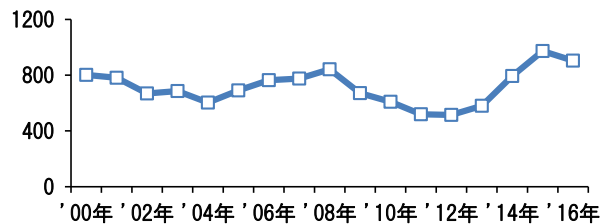
■ 2015年生まれである2歳エビは、1回の曳網当たり62尾採集されました。

■ 2014年生まれである頭胸甲長18mm前後の3歳エビは、1回の曳網当たり260尾採集され、2010年生まれ、2011年生まれに次いで、調査開始以降3番目に多く採集されました。アマエビの県内漁獲量は2012年以降増加し、現在高水準で推移していますが、特に2014・2015年の大幅な増加は2010年生まれ・2011年生まれが本格的に漁獲され始めたためと思われます。2016年の県内水揚量は904トンで、過去20年間で最も多かった2015年に次ぐ2番目の多さでした。2014年生まれが本格的に漁獲対象となる2018年以降も好漁が見込まれ、現在の高い漁獲量が長期間維持されることが期待できます。

単位(尾/網) 調査年別のアマエビ平均採取尾数



単位(トン) 主要港のアマエビ水揚量



石川県主要港の水揚状況（期間：2月1日～15日）

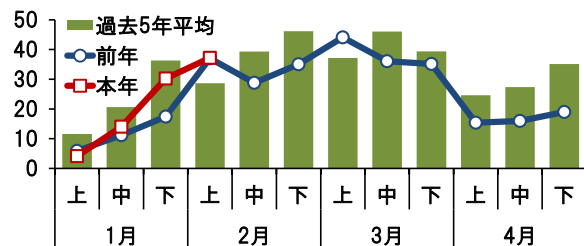
■ 定置網 ブリ・サバは前年を上回り、スルメイカ・マアジ・カワハギは前年を下回りました。

■ まき網 ブリ・ガンドを中心とした水揚げでした。

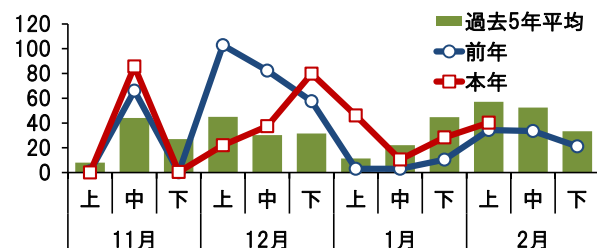
■ 底びき網・ごち網 アカガレイは48トン水揚げされました。1月上旬から2月上旬までの累計は86トンで、前年(72トン)および過去5年平均(97トン)並みでした。アマエビ・ズワイガニ・マダラは前年並み、ニギスは前年を下回りました。

■ 刺網・釣り・その他 マダラは50トン水揚げされました。11月上旬から2月上旬までの累計は351トンで、前年(361トン)および過去5年平均(321トン)並みでした。フクラギは前年を上回り、ベニズワイガニは前年を下回りました。

単位(トン) 底びき網のアカガレイ水揚量



単位(トン) 刺網・釣りのマダラ水揚量



集計期間 2月1日～2月15日 (水揚量の単位はトン)

魚種	水揚港							期間合計	
	橋立	金沢	富来	輪島	蛸島	宇出津	七尾地区	本年	前年
定置網									
ぶり					0.2	37.9	21.8	60.0	2.5
するめいか					0.6	4.6	24.7	30.0	64.1
さば					0.9	9.6	15.9	26.4	21.4
まあじ					7.3	6.1	13.0	26.4	34.4
かわはぎ(ウマツラ)					0.3	3.8	11.4	15.5	77.5
めじ(ウマガロ)					0.8	4.2	4.3	9.2	0.8
まだら			0.0		0.7	1.6	2.0	4.4	11.4
うるめいわし					0.0	0.0	3.2	3.2	75.1
さわら・さごし					0.1	1.8	1.2	3.1	1.2
ふくらぎ			0.0		0.6	1.0	0.3	1.9	0.5
やりいか					0.2	0.6	0.9	1.6	6.9
くじら						1.1	0.5	1.6	0.5
くるまだい(マウダイ)					0.0	0.2	1.0	1.2	1.2
その他			0.3		1.0	3.0	5.3	9.6	110.3
合計			0.4		12.6	75.4	105.5	193.9	407.7
まき網									
ぶり	—	18.1			55.2	—	42.3	115.7	
がんど	—	0.1			59.4	—	41.8	101.3	
ふくらぎ	—				0.5	—	0.8	1.2	
その他	—					—	0.0	0.0	413.5
合計	—	18.2			115.1	—	84.8	218.2	413.5
底びき網・ごち網									
あかがれい	27.4	8.8	2.0	8.7	0.8		—	47.7	56.6
あまえび	1.6	8.1	18.2	2.1	0.1		—	30.1	27.9
にぎす	0.4	0.3	18.0	2.1			—	20.8	50.6
ずわいがに	3.1	5.0	0.9	2.3	2.9		—	14.2	17.0
まだら	1.4	1.1	0.8	7.7	1.0		—	12.1	12.7
みずうお(ノケツケ)	0.1	7.5	3.3	0.1	0.0		—	11.0	5.4
のとえび(トゲザコヒト他)	0.2	6.9	3.0	0.1	0.1		—	10.2	11.1
はたはた	0.3	1.4	0.5	0.9	0.4	2.3	—	5.8	17.1
そうはち	1.3	0.7		0.8	0.0		—	2.9	4.5
ばいがい	0.8	1.4	0.0	0.1	0.4		—	2.8	3.5
その他	4.3	4.8	3.6	4.7	0.7	0.6	—	18.7	25.5
合計	40.9	46.0	50.4	29.6	6.5	2.9	—	176.3	232.0
刺網・釣り・その他									
まだら			0.4	9.0	21.3	16.8	2.7	50.1	60.8
ふくらぎ				31.3	0.1	0.0	0.0	31.4	0.8
べにずわいがに		18.6						18.6	32.4
あまえび			10.6				0.0	10.7	6.8
あかがれい			2.2	0.0	1.9	0.6	0.1	4.8	3.7
かわはぎ(ウマツラ)		0.0		0.0	0.0	3.3	0.9	4.2	9.6
がんど			0.0	2.6	0.5	0.0		3.1	89.1
そうはち		0.0		0.0	2.6			2.6	0.7
その他		0.8	3.5	4.2	5.5	10.1	6.4	30.5	46.2
合計		19.4	16.7	47.1	31.8	30.8	10.1	155.9	250.0
総計	40.9	83.6	67.5	76.7	166.1	109.1	200.5	744.3	1303.2

注:富来・輪島は一部未集計